

コミュニティースクール資料

エシカルクラブ・家庭クラブ

令和4年11月30日

連携：その郷，カホア，西部県民局，徳島剣山世界農業遺産推進協議，二と八，株式会社 やまうち，大野呉服店

1 着なくなった和服，処分しようとしている和服，反物などの収集と利用

①茶染めに利用

②駅の座布団設置（コロナ禍であるので配慮・寒い冬の間設置）

古い袋帯を解体して，ソーシャルディスタンスがとれるように，座布団に所々縫い付け設置。

ポスターも駅に掲示



駅までの道中 奉仕作業

2 茶染め

①つるぎ町一宇大野製茶工場見学 R4年5月15日

- ・今年から「二と八」が利用されるため
- ・昔ながらの丁寧な製茶工程を見ることができた
- ・飲用に適さないものを7キロほどいただいた
- ・後日茶染めのために，クラブ員で小袋に詰めて冷凍



②藍染め工房 協町「有限会社やまうち」とのコラボ企画

本校創立100周年の記念の作品とする（藍染め&茶染め）

- ・5月初旬 全校生徒が校歌を一字ずつ筆で書く
- ・拡大して布に転写
- ・R4年5月30日 ろうけつ染め1回目（有限会社やまうちにて）





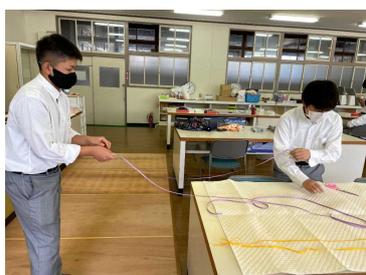
・R4年6月3日 ろうけつ染め2回目（有限会社やまうちにて）



・モバイル タッセル作り



・タペストリー裏づくり



・ミライズ図書館展示

作品：R4年7月11日～8月3日，
その後制作過程などの展示8月18日まで

→タペストリーは家庭クラブ連盟のクリエイティブコンクールへ応募

③茶染め&藍染めのリーフ型コースターの作製

好評のため、カホアとミライズ図書館で利用していただくように作成・寄贈



④静岡鷺巣恭一郎氏からの指導（諸費用は二と八より）

R4年11月14日 ZOOMによる茶染めの講話



次回R5年1月13日（金）9時～15時 終日ワークショップ予定

※念願の蒸し器

高大連携の事業で貸していただいている。鷲巢氏より抜染も指導いただくことになっている。

- 3 世界農町遺産の地湧名の急傾斜地の生活について学ぶ そばの播種からそば打ち
- 播種 R4年8月29日 小泉さん宅の畑



- 生育観察 9月12日



9月26日 (バス代は二と八から)



- そば刈り取り 11月3日





・12月21日 湊名小学校にてそば打ちを予定

JRC部・ヒューマンライツ部・防災クラブ

令和4年11月30日

連携：徳島県西部総合県民局，地域支援センターやよい寮，地域支援センターまいか，
美馬ファミリーサポートセンター，美馬市子育て支援センターみらい
美馬高校生友の会，

1 ボッチャ競技の普及推進

(1) 競技の実践(JRC部・ヒューマンライツ部)

- ・「やよい寮」，「まいか」，美馬高校生友の会での説明・競技の実践
- ・ファミサポ&みらいクリスマス会での普及活動(12月10日予定)
- ・2学年人権HR活動での普及活動(担任による指導)

(2) 学習活動

新入部員に対してボッチャの研修を上級生が行った。

また，本年度は2年生の人権HR活動でボッチャを学習し例年より多くの生徒が学習活動を行った。

(3) 普及活動

「やよい寮」や「まいか」でボッチャについて説明を行いコートをつくって競技を行った。「やよい寮」や「まいか」では施設の説明や利用者さんの発表を聴くなど交流活動も行わせてもらい互いの活動を知った後に競技を行い，楽しみつつ，交流を深めることができた。

また，「やよい寮」や「まいか」の通信紙で紹介もしていただき，多くの方にボッチャを知っていただく機会ができた。

美馬高校生友の会でもボッチャの研修会を行った。つるぎ高校，脇町高校，穴吹高校の生徒教員16名が参加しボッチャについて動画や穴吹高校生のプレゼンで学習し，実際に競技を行った。



12月10日に行われる予定のファミサポ&みらいのクリスマス会ではポッチャのボールを用いたゲームを行う準備をしており、幼児とその保護者の方々にもポッチャについて知ってもらう機会を設ける予定である。



2 地域防災

地域の研修会への参加（防災クラブ）

新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、地域の防災訓練には参加することができなかった。「やよい寮」や「まいか」での交流活動【地域防災を考え、実践するプロジェクト】を予定していたが新型コロナウイルス感染症の影響で予定していた研修活動は行うことができなかった。

3 諸活動

(1) 交流学习（JRC部、ヒューマンライツ部）

①美馬保健所の主催で「心の健康講座」を開いていただき、その後「やよい寮」と「まいか」で交流学习を行った。生徒は「やよい寮」や「まいか」での交流学习を楽しみにしており、本年度も少人数での交流となった事を残念がっていた。また、心の健康講座



座については部員以外の希望者も参加することができた。

②清流の里との交流については新型コロナウイルス感染症の影響により全面的に中止となり生徒は非常に残念がっている。交流活動が復活することを日々願っている。



③美馬保健所の主催で講座「心の病気をもちながら生きるということ」を開いていただき、部員と看護・介護系への進学希望の生徒が参加した。経験をもとにした講演で生徒も集中して聴くことができ、貴重な経験となった。



(2) 5月27日に実施したゴミゼロ運動には、活動内容の案内(地域へのチラシ配り・制作)を美術部と生徒会の生徒が、清掃活動を美化委員とJRC部員が行い、全校生徒にもこの取組をチラシで紹介した。

